

- | | |
|--|---|
| <p>4月 ● 総会</p> <p>5月 ● 第1期日本語教室</p> <p>7月 ● 前期オンライン日本語教室</p> <p>● 英会話学習イベント ~Enjoy English~</p> <p>● 希望の翼vol.38発行</p> <p>9月 ● 第2期日本語教室</p> <p>● 第27回日本秋まつり参加使節団派遣</p> <p>● 第25回姉妹都市文化使節団・市民訪問団受入</p> | <p>10月 ● 日本語ボランティア講師養成講座</p> <p>11月 ● 第26回国際児童絵画展</p> <p>● 国際交流のつどい/世界の料理・屋台村</p> <p>12月 ● 後期オンライン日本語教室</p> <p>1月 ● 第3期日本語教室</p> <p>● 姉妹友好都市・国際交流パネル展</p> <p>2月 ● 国際映画祭</p> <p>● 希望の翼vol.39発行</p> |
|--|---|

※新型コロナウイルス感染症の影響などで、延期や中止になる場合があります。

当協会Facebookや協会ホームページをご活用ください！

日本語教育やさまざまなイベントの開催案内、災害時等の情報など、生活や行政に関する情報を、当協会 Facebookやホームページで発信しています。

会員の皆様や本市の国際交流に興味のある人が、伊勢崎市国際交流協会を身近に感じ、興味をもっていただけるような情報発信をしています。ぜひご活用ください！



伊勢崎市国際交流協会

新規会員登録中！

本市の国際交流の促進や国際理解など、協会の趣旨に賛同していただける人を募集しています。

○年会費 個人会員 2,000円
 団体会員 5,000円

国際ボランティア募集中！

地域における国際交流や多文化共生を推進するため、語学・文化紹介・イベント運営などの分野で協力していただくボランティアを募集しています。

○対象 本市の国際交流や多文化共生の推進に関心を持つ団体または18歳以上の人

申し込み・問い合わせ

伊勢崎市国際交流協会事務局(伊勢崎市市民部国際課内)

〒372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目410番地 TEL(0270)27-2731 FAX(0270)23-9800

Mail : i-exchange@dan.wind.ne.jp



vol.38

希望の翼

これまで、多くの人たちが希望の翼に乗って交流を深めてまいりました。そして、海を渡って多くの友情と深い信頼の絆が結ばれてきました。世界的な新型コロナウイルス感染症のパンデミックを乗り越え、未来に向けて国内外を問わず、多くの人たちと交流が続くことを願っています。



▲令和4年度日本語ボランティア講師養成講座の様子

TOPIC1 日本語ボランティア講師養成講座

TOPIC2 第25回国際児童絵画展

当協会の総会につきましては、4月21日に開かれ、事業報告及び収支予算が承認されました。令和4年度は姉妹都市からの受入や派遣をはじめ、さまざまな事業が再開され、活発な交流を行うことができました。その中でも今号は、日本語ボランティア講師養成講座と国際児童絵画展を紹介します。これからも交流事業や共生のまちづくり事業を通して、交流の輪を広げていきたいと思っております。

TOPIC1 日本語ボランティア講師養成講座

地域における日本語教育の推進を図ることを目的に、外国人住民の日本語学習を支援するボランティアを養成する講座を開催しました。

令和4年12月1日～令和5年2月16日の毎週木曜日に、総勢17名の方にご参加いただきました。

① 受講者・中野さんへインタビュー

「相手の立場に立つ指導が大切」

Q どうして当講座に参加しようと思ったのですか？

A 高校生の時にアメリカへ1年間留学し、言葉が不自由で苦労した経験があったからです。また、子育てが終了し、世の中のために何か恩返しをしたいと思い、参加しました。



▲地域の民生委員も務めている
中野千秋さん

Q 当講座でどんなことについて学ぶことができましたか？

A 相手(生徒)の立場に立ち、相手の生活に役立つような指導が大切であることや、やさしい日本語の使い方を学びました。

Q 当講座に参加して、日本語ボランティアに対する考えが変わりましたか？

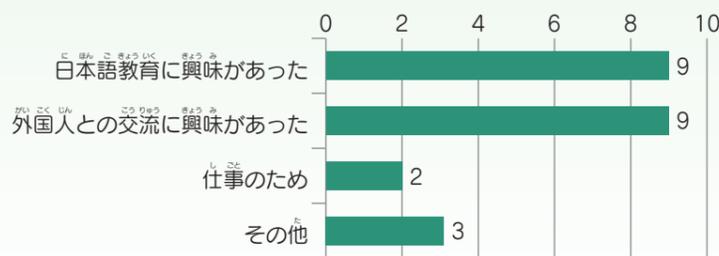
A はい。相手(生徒)の立場(一時滞在、永住等)によって、教える内容が違うのでより深い世界であること、やはり教えることは簡単ではないと実感しました。

Q 日本語ボランティアに興味や関心のある人へ一言

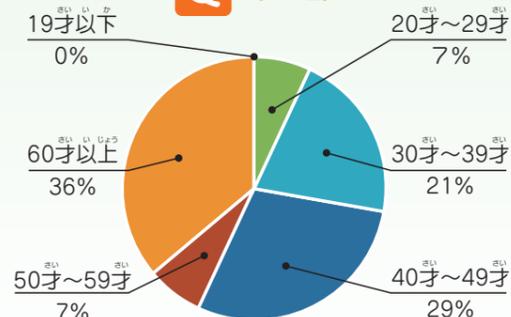
A 身近に外国人がいるのが当たり前の社会となりました。そしていつか国がひとつになるのではないかと感じています。そのためには、私たちも外国人を受入れる心の準備が必要だと思っています。そして、外国人に日本は良い国だと選ばれるために、私も活動の一助になればと思います。

② 受講者アンケート(一部)

Q 講座を受講した理由はなんですか？(複数回答)



Q 年齢



③ 活躍の場は日本語教室へ



▲生徒の日本語レベルに応じて教えています



▲フラッシュカードを用いて、生活に必要な日本語を教えています

日本語教室は、国際交流協会がNPO法人伊勢崎日本語ボランティア協会に委託して開催しています。ここでは、日本語ボランティア講師養成講座を受講した方々が、外国人住民に「生活に必要な日本語」を教える講師として活躍しています。文化や習慣、言葉に不安を抱えている生徒たちにやさしく寄り添い、活動しています。

TOPIC2 第25回国際児童絵画展 (市役所東館 1F市民ホール)

国際交流協会は、多くの外国人住民が暮らす本市において、児童の絵画を通して外国人住民と日本人住民の相互理解を深めるとともに、姉妹友好都市との文化交流を図ることを目的として、国際児童絵画展を毎年開催しています。昨年度は、令和4年11月18日～12月2日に開催しました。

伊勢崎市、スプリングフィールド市、馬鞍山市の児童の彩り豊かな作品277点が、来庁する市民の心を楽しませてくれました。



▲市内小学校の児童の作品



▲友好都市 中国馬鞍山市の児童の作品



▲姉妹都市 米国ミズーリ州スプリングフィールド市の児童の作品